

災 害 救 護 速 報

平成 30 年 9 月 9 日（日）15：30 現在
 事業局 救護・福祉部 救護課
 TEL：03-3437-7084／FAX：03-3435-8509

平成 30 年北海道胆振東部地震にかかる日本赤十字社の対応について（4）

日本赤十字社の対応は以下のとおりです。

1 日本赤十字社の対応

（1）体制

○北海道支部

6 日

04：20 支部災害対策本部を設置し、災害対策本部会議を実施

07：00 北海道庁会議に支部職員が参加

11：40 厚真町福祉センターに現地災害対策本部を設置

○宮城県支部

6 日

04：57 支部参集にて情報収集中

07：50 第 1 次救護体制

○本社

6 日

03：21 第 1 次救護体制にて救護課職員を中心に情報収集、連絡調整を実施

19：35 第 2 次救護体制

（2）救護班等の活動

日本赤十字社では、北海道庁からの被害情報をもとに、特に被害の大きい厚真町のアセスメントを行い、災害対策本部からの要請を受け、救護班や DMAT（災害派遣医療チーム）を派遣し、保健医療ニーズの調査や巡回診療等を行っております。

日本赤十字社は厚真町・安平町での医療救護を担当し、DMAT はむかわ町を担当しております。避難所は、厚真町に 6 ヲ所（避難者 1,086 名）、安平町に 7 ヲ所（避難者 540 名）、むかわ町に 13 ヲ所（避難者 683 名）開設されております。（北海道庁情報：H30.9.9 11:00 現在）

なお、9 月 10 日に第 2 ブロックから 5 個班（茨城県支部、群馬県支部、千葉県支部、東京都支部、栃木県支部）の救護班が 1 ブロック救護班の交代で入ります。これにより、被災地支部（5 個班）、同一ブロック（2 個班）及び第 2 ブロックの救護班計 12 個班で活動を行います。

○救護班

〈活動中〉

| ブロック | 支部 | 施設 | 班数 | 派遣先 | 日時 |
|--------|-------|---------|----|--------|------|
| 第1ブロック | 北海道支部 | 旭川赤十字病院 | 1 | 厚真町 | 9/7～ |
| | | 伊達赤十字病院 | 1 | 厚真町 | 9/8～ |
| | | 北見赤十字病院 | 1 | 厚真町 | 9/6～ |
| | | 栗山赤十字病院 | 1 | 厚真町 | 9/7～ |
| | | 函館赤十字病院 | 1 | 厚真町 | 9/8～ |
| | 青森県支部 | 八戸赤十字病院 | 1 | 厚真町 | 9/8～ |
| | 岩手県支部 | 盛岡赤十字病院 | 1 | 厚真町 | 9/9～ |
| | 秋田県支部 | 秋田赤十字病院 | 1 | 厚真町 | 9/8～ |
| | 宮城県支部 | 仙台赤十字病院 | 1 | 厚真町 | 9/8～ |
| | | 石巻赤十字病院 | 1 | 厚真町 | 9/9～ |
| | 山形県支部 | 北村山公立病院 | 1 | 厚真町 | 9/8～ |
| | 福島県支部 | 福島赤十字病院 | 1 | 厚真町 | 9/8～ |
| | | | | 計 12 班 | |

〈活動終了〉

| ブロック | 支部（施設） | 班数 |
|--------|----------------|-------|
| 第1ブロック | 北海道支部（旭川赤十字病院） | 1 |
| | 北海道支部（北見赤十字病院） | 1 |
| | 北海道支部（釧路赤十字病院） | 1 |
| | 北海道支部（清水赤十字病院） | 1 |
| | 北海道支部（浦川赤十字病院） | 1 |
| | 北海道支部（置戸赤十字病院） | 1 |
| | 北海道支部（伊達赤十字病院） | 1 |
| | | 計 7 班 |

○日赤災害医療コーディネーターチーム

〈活動中〉

| ブロック | 支部 | 施設 | 派遣先 | 日時 |
|------------|-------|--------------|-------|------|
| 第1ブロック | 北海道支部 | 北見赤十字病院 | 厚真町 | 9/8～ |
| | | 清水赤十字病院 | 北海道支部 | 9/8～ |
| 第2ブロック | 群馬県支部 | 前橋赤十字病院 | 北海道支部 | 9/8～ |
| 本社 | 本社 | 日本赤十字社医療センター | 北海道支部 | 9/8～ |
| 合計4班 (チーム) | | | | |

〈活動終了〉

| ブロック | 支部 | 施設 | 班数 |
|------------|-------|--------------|----|
| 第1ブロック | 北海道支部 | 旭川赤十字病院 | 1 |
| | | 釧路赤十字病院 | 1 |
| 本社 | 本社 | 日本赤十字社医療センター | 1 |
| 合計3班 (チーム) | | | |

○日赤DMATの活動状況 (広域災害救急医療情報システムより)

日赤DMATは現在2班が活動中、合計8班が活動を終了しています。

○本社派遣要員

9月6日 8:06に初動派遣要員4名(連絡調整2名、広報要員1名、医師1名)を海上保安庁の協力により同庁の飛行機で派遣。その後、医師は北海道支部においてコーディネーター業務に従事。

9月8日 9:15に連絡調整要員2名を北海道支部に派遣。

○その他、北海道支部から北海道災害対策本部指揮室へ職員1名を派遣しております。



厚真町総合福祉センターの災害対策本部で

ミーティングを行う救護班



救援物資の配分作業を行う北海道支部の救護

ボランティア

(3) 被災地支部に対する支援

被災地支部災害対策本部の運営を支援し、迅速な救護活動を実施できるよう、支援要員を派遣しています。

〈活動中〉

| ブロック | 派遣元 | 人数 | 活動場所 | 活動開始 |
|--------|-------|-----|-------|-------|
| 第1ブロック | 宮城県支部 | 2 | 北海道支部 | 9月8日～ |
| 本社 | 本社 | 2 | 北海道支部 | 9月8日～ |
| | | 計4名 | | |

〈活動終了〉

| ブロック | 派遣元 | 人数 |
|------|-----|-----|
| 本社 | 本社 | 2 |
| | | 計4名 |

(4) 救援物資

避難所等に避難されている方々に対して、救援物資を配分しております。

| 拠出支部 | 品目 | | | | 配分先 | 配分日 |
|-------|-------|-------|-------|-----|-------------|------|
| | 毛布 | 安眠セット | 緊急セット | その他 | | |
| 北海道支部 | 350 | 20 | 350 | | 札幌市清田区 | 9/6 |
| | 500 | 500 | | | 厚真町 | 9/6 |
| | 400 | 70 | 400 | | 安平町 | 9/6 |
| | | 1,000 | | | むかわ町 | 9/6 |
| | 100 | 324 | — | | 安平町 (追分公民館) | 9/8 |
| | 60 | | | | 厚真町 | 9/8 |
| | | | 80 | | 安平町 (遠浅公民館) | 9/8 |
| 青森県支部 | — | 200 | — | | 安平町 (追分公民館) | 9/10 |
| 合計 | 1,420 | 2,114 | 830 | | | |

2 地震の概要（9月9日 5時45分 消防庁災害対策本部資料）

| | |
|-------|--|
| 発生日時 | 平成30年9月6日3時8分頃 |
| 震央地名 | 胆振地方中東部（北緯42.7度、東経142.0度） |
| 震源の深さ | 37km（暫定値） |
| 規模 | マグニチュード6.7（暫定値） |
| 各地の震度 | 震度7 厚真町 震度6強 安平町、むかわ町 震度6弱 札幌市東区、千歳市、日高町、平取町 |

3 主な被害の状況

（1）人的被害（9月9日 16時36分 NHK報道）

| | |
|-------|-------------|
| 死者 | <u>39</u> 名 |
| 安否確認中 | <u>1</u> 名 |

（2）建物等被害（9月9日 5時45分 消防庁災害対策本部資料）

| | |
|------|-------------|
| 全壊 | <u>32</u> 棟 |
| 半壊 | <u>18</u> 棟 |
| 一部損壊 | <u>10</u> 棟 |

（3）日本赤十字社の施設状況

- ・特段大きな建物被害はなし。
- ・北海道内全病院の停電は復旧し、通常診療に戻る見込み。

4 災害救助法の適用（平成30年9月6日 内閣府（防災担当）公表資料参照）

平成30年北海道胆振地方中東部を震源とする地震により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、北海道は179市町村に災害救助法の適用を決定しました。